



# 第60期中間報告書

平成30年4月1日から平成30年9月30日まで



神戸赤松台センター(神戸セントラルキッチン&神戸プロセスセンター)の外観(平成30年9月稼働)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めの日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.kansaisuper.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

## ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。  
また、インターネットショッピングサイトも開設し、皆様の利便性の向上に努めております。  
当社をより深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。

●ホームページURL  
<http://www.kansaisuper.co.jp/>



## 第60期中間配当金について

平成30年10月31日開催の当社取締役会において次のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 決議の内容

- 平成30年9月30日最終の株主名簿に記録された株主もしくは登録株式質権者に対し、中間配当を支払う。
- 中間配当 1株につき金8円
- 効力発生日(支払開始日) 平成30年11月16日(金)

## 中間配当金のお受取方法について

「中間配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りの株主様は、平成30年11月16日(金)から平成30年12月28日(金)までの間にお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、配当金お振込ご指定の株主様には、「配当金計算書」および「お振込先について」を同封いたしましたのでご確認ください。

## 特別口座に関するお知らせ

少額投資非課税口座(NISA口座)で上場株式等を保有される場合、お取引先の証券会社の口座で配当金を受領する方式(株式数比例配分方式)をお申込みいただくと、NISA口座における株式等の配当金について非課税の適用を受けることが可能となります。ただし、株主様の保有する全の上場株式のうち1銘柄でも特別口座に残高がある場合には、株式数比例配分方式をお申込みすることができず、非課税の適用が受けられません。この場合、特別口座の口座管理機関(当社株式の場合は三井住友信託銀行)にお申し出いただき、証券会社口座への残高の振替依頼や単元未満株式の買取請求等を行っていただくことにより、株式数比例配分方式をご利用することが可能となります。

株式数比例配分方式のお申込み手続きの詳細につきましてはお取引先の証券会社にご確認ください。なお、同方式をご利用されない場合でも、NISA口座での上場株式等の譲渡益は非課税の適用となります。

## 株主の皆様へ To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第60期(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)第2四半期連結累計期間の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

平成30年6月大阪北部地震をはじめ豪雨災害や記録的な猛暑、そして9月台風21号による停電など想定外の災害が続きました。

このような状況の中、当社グループは、新たな中期経営計画の初年度として、「健康経営」「生産性向上」および「教育」を3つの柱とした『協働』を経営方針に加え、全社一丸となり『お客様目線の店づくり』に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間は、営業収益、経常利益、純利益とも増収増益となりました。

生産性の向上につきましては「神戸赤松台センター」の9月稼働により、これまで店舗で行っていた作業時間が、年間で約13万時間削減できる見込みであります。店舗で生まれた時間を有効活用し、生鮮素材を使用した惣菜商品や健康に関心が高いお客様のニーズに応える商品づくりとサービスの提供により、『お客様目線の店づくり』を一層進化させてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成30年11月

継承・創生・挑戦

そして協働！



代表取締役社長 福谷 耕治

## TOPICS

### 当社モデル店舗である 「中央店」型店舗へのリニューアル

#### ●鳴尾店 改装

平成30年6月



#### ●蒲生店 改装

平成30年9月



### とくし丸6号車スタート 佐井寺店

平成30年7月



## 健康経営の取り組み



従業員が健康でなければお客様の健康に配慮した食を提案・提供できないとの考えから健康宣言を行い「関西スーパー健康七カ条」を制定しました。



平成30年8・9月実施の「定期健康診断」において、前年より体重を減らした従業員1,585名(減量合計約3.6トン)に対し、500g当たり500円のチャレンジボーナスを支給いたします。

平成30年5月に厚生労働省より子育てサポート企業として次世代認証マーク「くるみん」を取得！

## 神戸赤松台センター始動！ 平成30年9月



神戸セントラルキッチン(1階)

神戸セントラルキッチンでは、巻き寿司やいなり寿司などの米飯商品を製造、神戸プロセスセンターでは、ミニトマトのパック製品やかぼちゃのブロック、スライスなど野菜の加工を行っております。同事業は「地域未来投資促進法」に基づく「地域経済牽引事業計画」の神戸市第1号事例として兵庫県に承認されました。



神戸プロセスセンター(3階)



神戸セントラルキッチン製造商品のブランド名

## 事業の概況 Operating Results

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の堅調な推移と雇用の拡大が続く中、緩やかな景気回復が継続する一方で、海外においては米国の保護主義的な通商政策による物価上昇圧力と米国利上げ継続など世界経済の不確実性を高めるリスクが増大しており、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、ネットビジネスの拡大に加え、ドラッグストア等による食品取扱い拡充など業態の垣根を越えた競争が激化する中で、人件費や物流コストの増加など小売業界を取り巻く経営環境は大きく変化しております。

このような状況の中、当社グループは、今期より新たな3か年中期経営計画をスタートしました。3つの柱として「健康経営」「生産性向上」「教育」を掲げ、「営業方針」「人材力方針」「経営管理方針」「成長戦略」「コンプライアンス強化」「全社課題解決施策」を基本方針とし、来店頻度を高める『お客様目線の店づくり』と人材の定着化を目的とした『従業員目線の職場づくり』に継続して取り組んでまいりました。

「健康経営」は、従業員が健康でなければお客様の健康に配慮した食を提案・提供できないとの考えから健康宣言を行い、健康七カ条を制定し、「身体的な健康」「精神的な健康」「労働環境改善」の3つに区分して取り組みを継続しております。

「生産性向上」では、店舗での作業種類数や作業時間の削減を目的に、食洗機やスライド棚など新たなハードを導入することで作業工程数を削減しました。また、全店へ導入を進めているセルフ精算レジは、9月末時点で32店舗となりました。

「教育」では、新入社員を対象に、知識の修得と不安の解消を目的とした「新入社員教育プログラム」を推進し、サブチーフ業務の修得を目指す新入社員をサポートしています。

大阪府北摂地域の8店舗で、レジ袋有料化を実施し、マイバックの利用とレジ袋の削減による環境保全活動を推進しております。移動スーパー『とくし丸』事業は、9月末時点で6号車まで開業して

おり、今期中に7号車、8号車、9号車の開業を目指します。

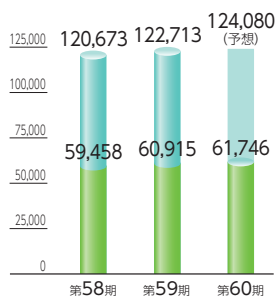
神戸市北区に新設の「神戸赤松台センター」は、炊飯・米飯および野菜の加工商品の店舗納品を9月より開始しました。同事業は「地域未来投資促進法」に基づく「地域経済牽引事業計画」の神戸市第1号事例として兵庫県に承認されました。

業績につきましては、当社グループの当第2四半期連結累計期間の営業収益は617億46百万円(前年同期比1.4%増)、営業利益は8億75百万円(前年同期比25.5%増)、経常利益は10億58百万円(前年同期比20.6%増)となりました。また、大阪北部地震および台風21号による災害損失60百万円を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億80百万円(前年同期比36.8%増)となりました。

### 財務ハイライト(連結業績の推移)

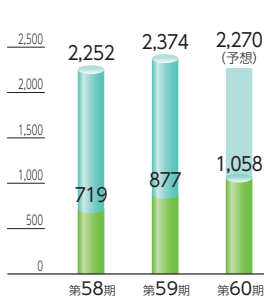
#### 営業収益の推移

■ 上期 ■ 通期 (単位: 百万円)



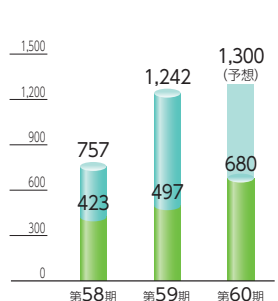
#### 経常利益の推移

■ 上期 ■ 通期 (単位: 百万円)



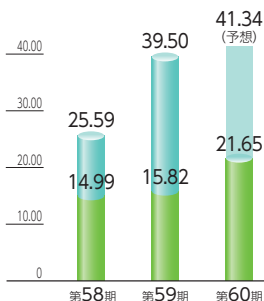
#### 親会社株主に帰属する純利益の推移

■ 上期 ■ 通期 (単位: 百万円)



#### 1株当たり純利益の推移

■ 上期 ■ 通期 (単位: 円)



(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

## 連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

### 連結貸借対照表(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期末 平成30年9月30日現在	前期末 平成30年3月31日現在
流動資産	16,866	18,085
固定資産	43,468	42,344
有形固定資産	33,030	31,624
無形固定資産	434	426
投資その他の資産	10,003	10,292
資産合計	60,334	60,430
流動負債	18,432	18,276
固定負債	8,487	9,125
負債合計	26,919	27,402
株主資本	32,941	32,513
その他の包括利益累計額	473	514
純資産合計	33,415	33,027
負債純資産合計	60,334	60,430

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

### 連結損益計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成30年4月1日～ 平成30年9月30日	前第2四半期(累計) 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日
(営業収益)	61,746	60,915
売上高	60,740	59,906
売上原価	46,127	45,509
売上総利益	14,612	14,397
営業収入	1,006	1,008
営業総利益	15,618	15,406
販売費及び一般管理費	14,743	14,708
営業利益	875	697
経常利益	1,058	877
親会社株主に帰属する四半期純利益	680	497

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

### 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位: 百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成30年4月1日～ 平成30年9月30日	前第2四半期(累計) 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,308	5,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	△584	26
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,415	△1,361
現金及び現金同等物の増減額	308	4,298
現金及び現金同等物の期首残高	9,129	4,270
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,438	8,568

(注) 記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。



## 株主優待制度

**基準日** 毎年3月31日

**優待品** 次のいずれかが選択の品をお贈りいたします。

100株以上 買物券(500円券) 2枚または 米2kg 1袋  
 1,000株以上 買物券(500円券) 6枚または 米5kg 1袋  
 5,000株以上 買物券(500円券) 10枚または 米5kg 2袋

**選択方法** 4月下旬に往復はがきでご案内いたしますので、選択のうえご返信いただきます。

**優待品送付時期** 6月上旬にご送付いたします。



## 店舗ネットワーク (平成30年10月31日現在)

<b>神戸市内</b>	舞多間店 HAT神戸店 青木店 兵庫店 大開店 レ・アール店 琵琶店 八多店 セルバ店 名谷店
<b>阪神間</b>	久代店 桜台店 川西店 中央店 駅前店 アリオ店 鴻池店 荒牧店 稲野店 大社店 広田店 苦楽園店 鳴尾店 浜松原店 フェスタ立花店 下坂部店 出屋敷店
<b>大阪北部</b>	宮田店 牧野店 江坂店 倉治店 小野原店 佐井寺店 高槻店 西冠店 三島丘店 豊中南店 河内磐船店
<b>大阪市内</b>	南江口店 あべのベルタ店 ベルファ都島店 善源寺店 今福店 内代店 古市店 蒲生店 福島店 大和田店 瑞光店 南堀江店 市岡店 住之江店 長居店
<b>大阪東部</b>	京阪大和田店 永和店 西郷店 日下店 旭ヶ丘店 瓢箪山店 (店舗建替えのため一時閉店中です)
<b>大阪南部</b>	高石駅前店 しんかな店 萬崎菱木店 金剛店 河内長野店
<b>奈良</b>	奈良三条店

## 会社の概要 Corporate Profile

社名	株式会社関西スーパーマーケット				
設立	昭和34年7月29日				
資本金	98億6,293万3,871円				
本店所在地	兵庫県伊丹市中央5丁目3番38号				
事業内容	スーパーマーケットチェーンおよび店舗賃貸業				
店舗数	スーパーマーケット 65店舗 (注)				
従業員数	3,894名 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>社員</td> <td>1,179名</td> </tr> <tr> <td>パート他</td> <td>2,715名 (8時間換算)</td> </tr> </table>	社員	1,179名	パート他	2,715名 (8時間換算)
社員	1,179名				
パート他	2,715名 (8時間換算)				
ホームページURL	http://www.kansaisuper.co.jp/				
子会社	株式会社KSP 資本金 4億1,500万円 事業内容 商品の製造および配送業 店舗の安全管理業等				

(資本金・店舗数・従業員数は、平成30年9月30日現在)

(注)店舗数は、建替えのため一時閉店中の瓢箪山店を含んでおります。

## 役員 (平成30年9月30日現在)

代表取締役社長	福谷 耕治
取締役会長	玉村 隆司
常務取締役	大崎 操
常務取締役	中西 淳
取締役	柄谷 康夫
取締役	漣 照久
取締役	岡 秀夫
取締役	北山 忠和
取締役(常勤監査等委員)	生橋 正明
取締役(監査等委員)	森 薫生
取締役(監査等委員)	福井 公子
取締役(監査等委員)	牟禮 恵美子

(注)取締役のうち森薫生、福井公子および牟禮恵美子の各氏は、社外取締役であります。

## 株式の状況 Stock Information (平成30年9月30日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 50,000,000 株
- 発行済株式の総数 ..... 31,940,954 株
- 株主数 ..... 5,722 名

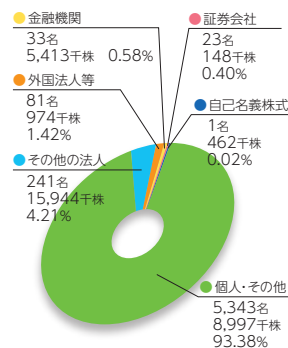
## 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	3,200 (千株)	10.16 (%)
関西スーパーマーケット取引先持株会	2,606	8.27
オーケー株式会社	2,310	7.33
伊藤忠食品株式会社	1,425	4.52
株式会社三菱UFJ銀行	1,139	3.62
ユージー株式会社	1,125	3.57
国分グループ本社株式会社	1,021	3.24
株式会社みずほ銀行	839	2.66
株式会社かね清	800	2.54
加藤産業株式会社	700	2.22

(注)持株比率は、発行済株式(自己株式462,094株を除く)の総数に対する割合であります。

## 株主分布状況

### 所有者別株主分布状況



### 所有株数別株主分布状況

